

「消費生活センター」から身近な情報をお届け

多発する特殊詐欺の注意と対策

その求人、闇バイトかも？

連日、報道されている「闇バイト」の求人は、短時間の簡単な作業をするだけで高収入が得られるとうたわれていたり、連絡に匿名性の高いSNSのメッセージを利用することが特徴です。

「簡単に稼げる」と軽い気持ちで応募したり、借金の返済にあてようと手を出すケースもあるようです。その結果、副業詐欺の被害に遭ったり、最悪の場合は犯罪の実行役になるケースもあります。

怪しいと感じた求人には手を出さず、困った時は迷わず警察に相談してください。



▲闇バイトについて(長崎県警察ホームページ)

自動録音装置の貸し出し

平戸市では、特殊詐欺や国際電話詐欺の相対が増えていることから、啓発と被害防止のために65歳以上の高齢者や、高齢者を含む世帯に「自動録音装置」を貸し出ししています。

台数に限りがありますので、貸し出しを希望する人は早めにお問い合わせください。



▲詐欺について(長崎県警察ホームページ)

市民課消費生活センター ☎22-9122

一地域でいきいきー通いの場 VOL.91

平戸市内各地域で、週に1回以上、「平戸よかよか体操」や趣味活動を行う住民主体の通いの場を紹介します。

☎長寿介護課高齢者支援班(地域包括支援センター) ☎22-9133

「楽しく体操に取り組んでいます!!」

令和6年3月に活動を始めた、田平町野田地区の「笑顔の会」。元気に声をかけあいながら、平戸よかよか体操に取り組んでいます。



笑顔の会 代表/白壁 スエ子さん

活動日/毎週水曜日 午前9時30分～

活動場所/野田研修センター

開催地区/田平町野田地区

特徴/体操後には毎週茶話会を開催しています。また、移動販売店の協力で、食材や日用品などを購入できます。「笑顔」に溢れる明るい団体です。



「平戸よかよか体操」CD・DVDを無償貸し出し中です!また、平戸市ホームページでも動画を公開しています!

12月のオレンジカフェ日程表

※参加料がかかる場合があります。

平戸市内各地域でオレンジカフェを開設しています。内容は、脳トレ、認知症予防講話、情報交換、茶話会、専門職相談など、事業所ごとに異なります。参加する際は、下表の連絡先に事前にご連絡ください。

名称	とき	ところ	連絡先
認知症予防カフェ「とかじん」	12月22日(日) 10:00～12:00	デイサービスセンターとかじん(岩の上町)	デイサービスセンターとかじん(☎23-3388)
介護予防カフェ「毎快Deカフェ」	12月7日(土) 9:00～11:00	木引田介護スクエア内(木引田町)	リハビリ特化型通所介護毎快(☎22-7154)
介護予防カフェ「よろうで喫茶」	12月17日(火) 10:15～12:00	平戸市社会福祉センター(岩の上町)	平戸市社会福祉協議会(☎22-2180)
認知症予防カフェ「およりよ」	12月28日(土) 10:00～11:30	ホープドリーム(職人町)	地域包括支援センター(☎22-9132)
介護予防カフェ「えつなん」	12月8日(日) 10:00～11:30	平戸荘デイサービスセンター(紐差町)	代表 濱田(☎090-3850-8153)
認カフェ「いなほ」	連絡先へお尋ねください。	和く話く交流館(生月町)	いなほグループ(☎53-3012)
介護予防カフェ「ゆ〜らり」	12月18日(水) 10:30～12:00	生月高齢者生活福祉センター(生月町)	平戸市社会福祉協議会生月支所(☎53-2615)
介護予防カフェ「ふれあいカフェ」	12月12日(木) 14:00～16:00	大島高齢者生活福祉センター(大島村)	平戸市社会福祉協議会大島支所(☎55-2100)
介護予防カフェ「ニコニコ」	12月5日(木) 13:30～15:00	平戸市福祉保健センター(田平町)	平戸市社会福祉協議会田平支所(☎57-2223)
介護予防「ふれあいカフェ」	12月18日(水) 10:00～11:30	南地区交流センター(田平町)	田平まちづくり協議会(☎29-9008)

国際交流員の日記

岩の上のヨーシェ

vol.8

花火

日本人にとって、花火は夏のイベント、浴衣、暑い夜などをイメージすると思います。しかし、オランダ人にとっては、花火は夏ではなく、「冬」なのです。

日本もオランダも祝賀のために花火を上げますが、正反対の季節に上がります。どの国にもそれぞれの風習がありますが、正反対なところが面白いと思います。

他にも、年越しに関する風習も異なっています。日本では家族と静かな夜を過ごし、年末の定番を見て早めに寝る人や、初詣に行く人が多いですが、オランダでは友人と真夜中にカウントダウンをしながらかシャンパンのボトルを開ける人が多いです。



国際交流員
ジョセフィネ・スミット
(オランダ出身)

オランダでは朝までパーティーを楽しみ、花火を見に行ったり自分たちで打ち上げた後に寝るのに対し、日本では、そのころに起きて初日の出を見に行きます。年越しに自分たちで打ち上げる花火は、小さくても、学校では花火の安全指導も受けました。子どものころは、年越しの花火がとても楽しみでした。



▲アムステルダムの花火

文化交流課交流推進班 ☎22-9143